photo: takanezawa no ie

https://shaku-nikko.com

伝統とか過去の記憶を背負ったモノの方が、より美しく気持ち良い。

格式あるものが持つ隅々まで清々しく凛とした佇まい。過去から連綿と続いてきた伝統と技。自然を慈しみ、生活の中に美を見出してきた日本。

「尺（しゃく）」は、かの日光社寺が保有する樹齢数百年とも言われる大径木の日光杉を伐採から請負う製材元「日光木材工業合資会社」と、和の趣を持つ建築を得意とし、静かで落ち着いた空間を生み出す「岡本和樹建築設計事務所」とが、日本の生活・伝統技能・自然という三つの要素を融和し、高次元のクオリティを持って共同作業を行う「共同創造」の住宅ブランドです。

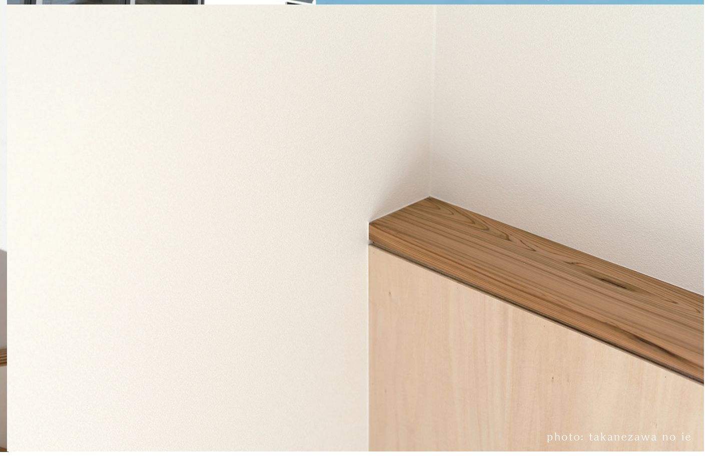
木材一本一本による構造が持つディテールの美しさを最大限に魅せる空間づくりと、重ねてきた何百年もの歴史に畏敬を込めた職人たちの仕事。伝統や過去の記憶を背負うモノたちの、さらなる美しさ、気持ち良さを感じられる住空間を創造していきます。

阿部　剛
岡本和樹

尺　しゃく
「高根沢の家」完成見学会開催。

一月
二十六日（土）
二十七日（日）
午前十時から午後七時まで

灯りを灯す時間帯が暮らしにおいて
重要と考えているため、
夜の雰囲気もお楽しみいただけます。



SＨＡＫＵ nikkomokuzaikougyo + okamoto kazuki

https://shaku-nikko.com

高根沢の家

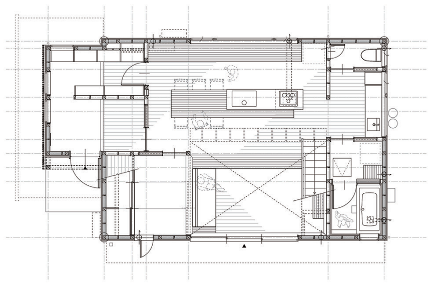
掘り込まれたリビング。桧の床の心地よい足ざわり。大きな開口部。上部は広々とした吹抜空間。深い庇に包まれた窓辺は冬の室内でありながら、春先の縁側のような暖かさ。

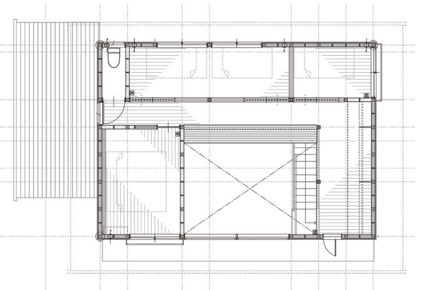
木漏れ日につつまれた吹抜を囲うように、和室・キッチン・ダイニング・浴室・スタディコーナー・寝室、すべての部屋がワンルームのように繋がる。お気に入りの場所。すべて吹抜を中心に。

夏は日差しを防ぎ、風通しよく涼しく。冬は日向を家の奥まで引き込み、暖かく。ガラスや断熱材などだけに頼らず、涼しさ・暖かさを間取りから工夫する理に適った家づくり。

手に触れるものは桧や杉といったさわり心地が良く、馴染んでいくものでしつらえる。居心地の追求。

暮らし心地そのものを体験できる見学会。ぜひ、お越しください。





尺 しゃく

「高根沢の家」
完成見学会開催。

一月二十六日(土)
二十七日(日)

時間　午前十時から午後七時まで
灯りを灯す時間帯が暮らしにおいて重要と考えているため、夜の雰囲気もお楽しみいただけます。

場所　栃木県塩谷郡
高根沢町宝積寺2281-5付近

事前のお問合せは
岡本和樹建築設計事務所　岡本まで
電話：090-5820-7904
mail：okamoto.k.0129@gmail.com

日光木材工業合資会社
岡本和樹建築設計事務所

日光木材工業合資会社　阿部　剛
栃木県日光市本町九-二九
許可／栃木県知事(般-24)第9608号
合法材供給事業者　木協連第123号
SGEC認証　JAFTA-W215

岡本和樹建築設計事務所　岡本和樹
栃木県宇都宮市今泉町三〇二〇-一
一級建築士　第337469号